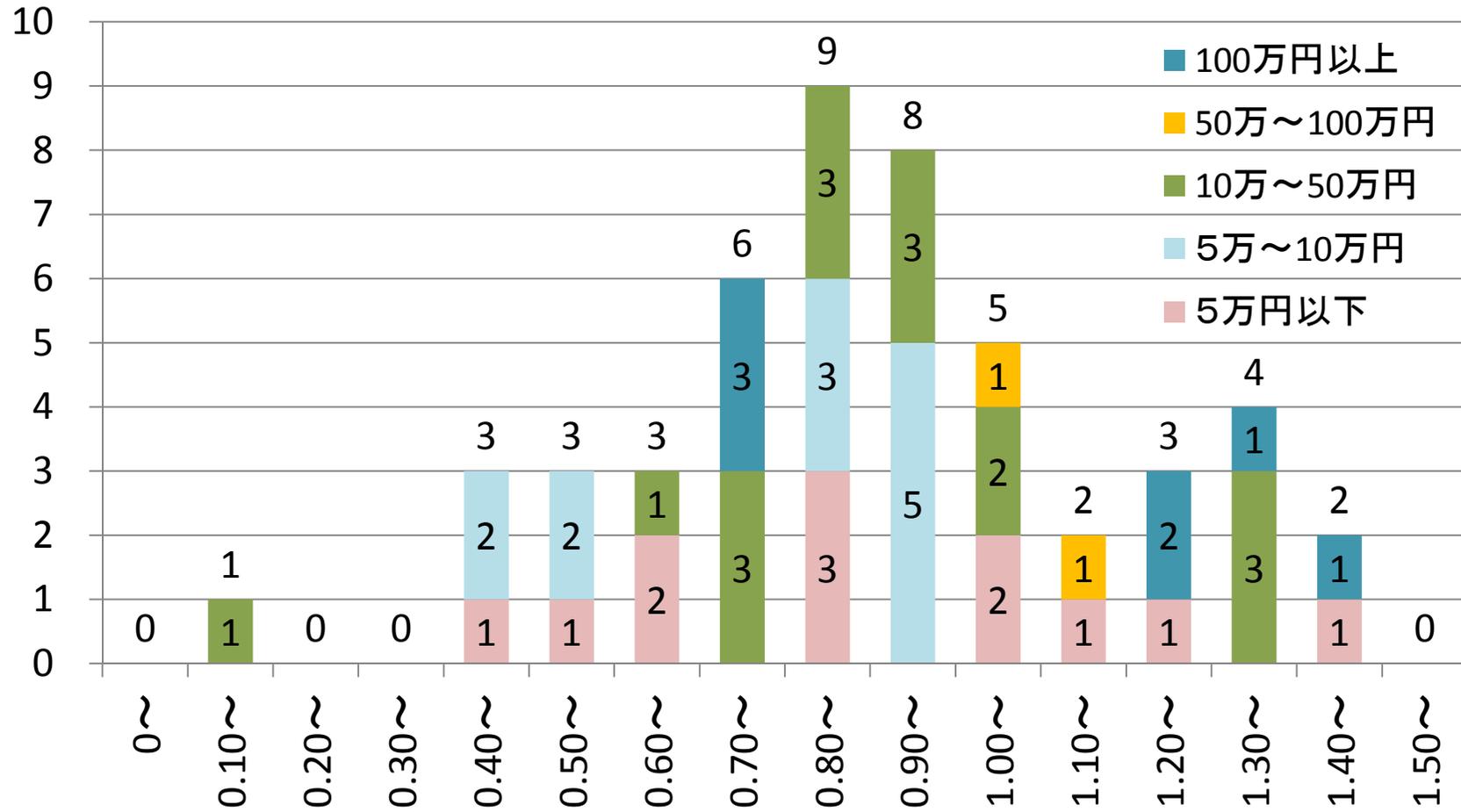


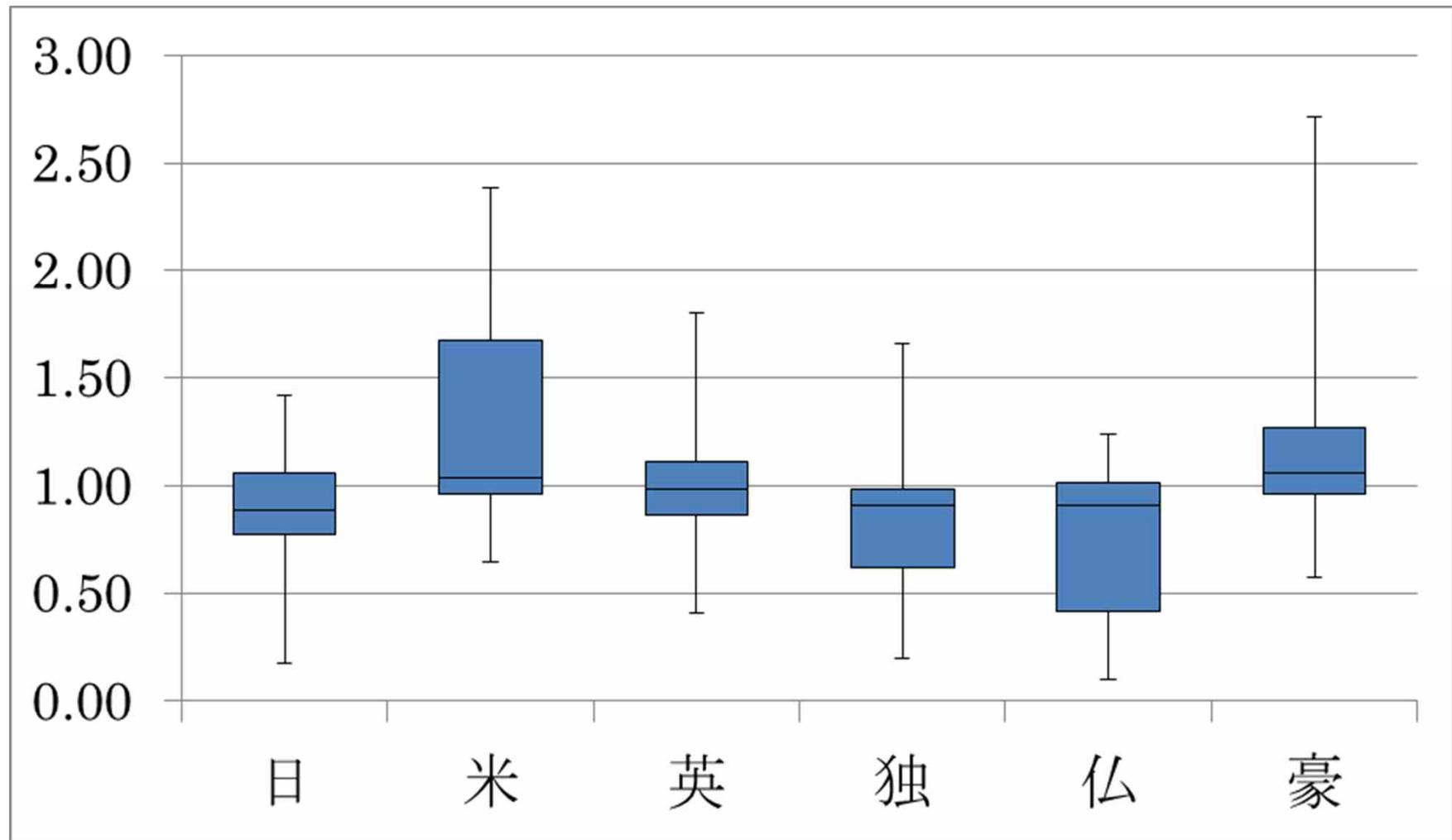
中医協 材-1 参考①  
2 5 . 9 . 2 5

# 参 考 资 料

# 国内の新規特定保険医療材料の 外国価格平均比の分布



# 日本と外国価格参照国における 外国平均価格との比率分布



(※ 米、英、独、仏、豪の相加平均価格を1とした場合の各国価格比)

# 新規収載時における影響

N=49	H24年度	H25年度 (~7月)	合計
最高価格が最低価格の3倍を超える製品数	4	11	15
最高価格がそれ以外の価格の相加平均値の2倍を上回る製品数	1	6	7
うち1. 5倍を上回る製品数	1	2	3

<H24年度~H25年8月に中医協総会で承認された医療機器73製品のうち外国平均価格調整の対象となる49製品>

(医療課調べ)

# 再算定の倍率の推移

	再算定(価格見直し)の対象	
	<u>下落率15%以内</u>	<u>下落率15%以上</u>
平成14年改定	<u>1.5倍以上</u>	
平成16年改定	//	<u>2倍以上</u>
平成18年改定	//	//
平成20年改定	//	<u>1.7倍以上</u>
平成22年改定		
平成24年改定	<u>1.5倍以上</u>	
平成26年改定	<u>1.3倍以上</u>	<u>1.5倍以上</u>

下落率  
15%以内を  
切り下げ

※ 「直近2回の材料価格改定を通じた下落率」は、特定保険医療材料価格調査(国内価格調査)を用いた市場実勢価格加重平均値一定幅方式による算定値と、前々回(平成26年改定では平成22年改定後のものを使用)の基準材料価格の比較により算出する。なお、再算定(価格見直し)については、価格改定前の75/100を下限額とする。

# 再算定(価格見直し)における影響

N=130	区分
再算定対象機能区分数 (価格上限 1.5 倍)	35
直近 2 回の改定を通じた償還価格の下落率 15% 以内の機能区分については価格上限 1.3 倍	50
差分(影響を受ける機能区分数)	15

<H24年度改定時に再算定の要件への該当性を検証した130機能区分>

N=130	区分
再算定対象機能区分数 (価格上限 1.5 倍)	35
直近 2 回の改定を通じた償還価格の下落率 15% 以内の機能区分については価格上限 1.3 倍	50
かつ、外国平均価格の算出方法案を適用	59
差分(影響を受ける機能区分数)※対価格上限 1.5 倍	24

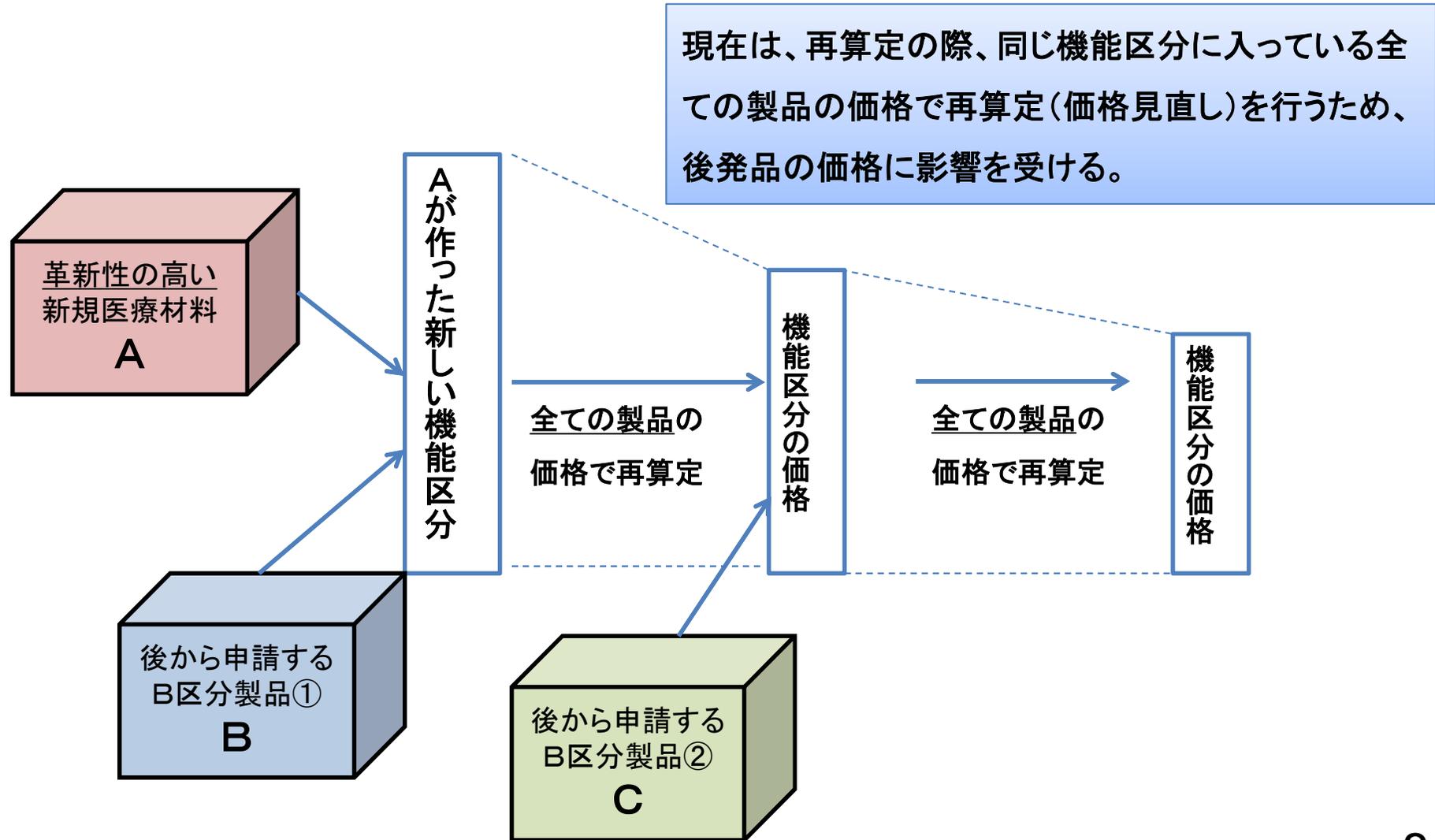
<H24年度改定時に再算定の要件への該当性を検証した130機能区分>

(医療課調べ)

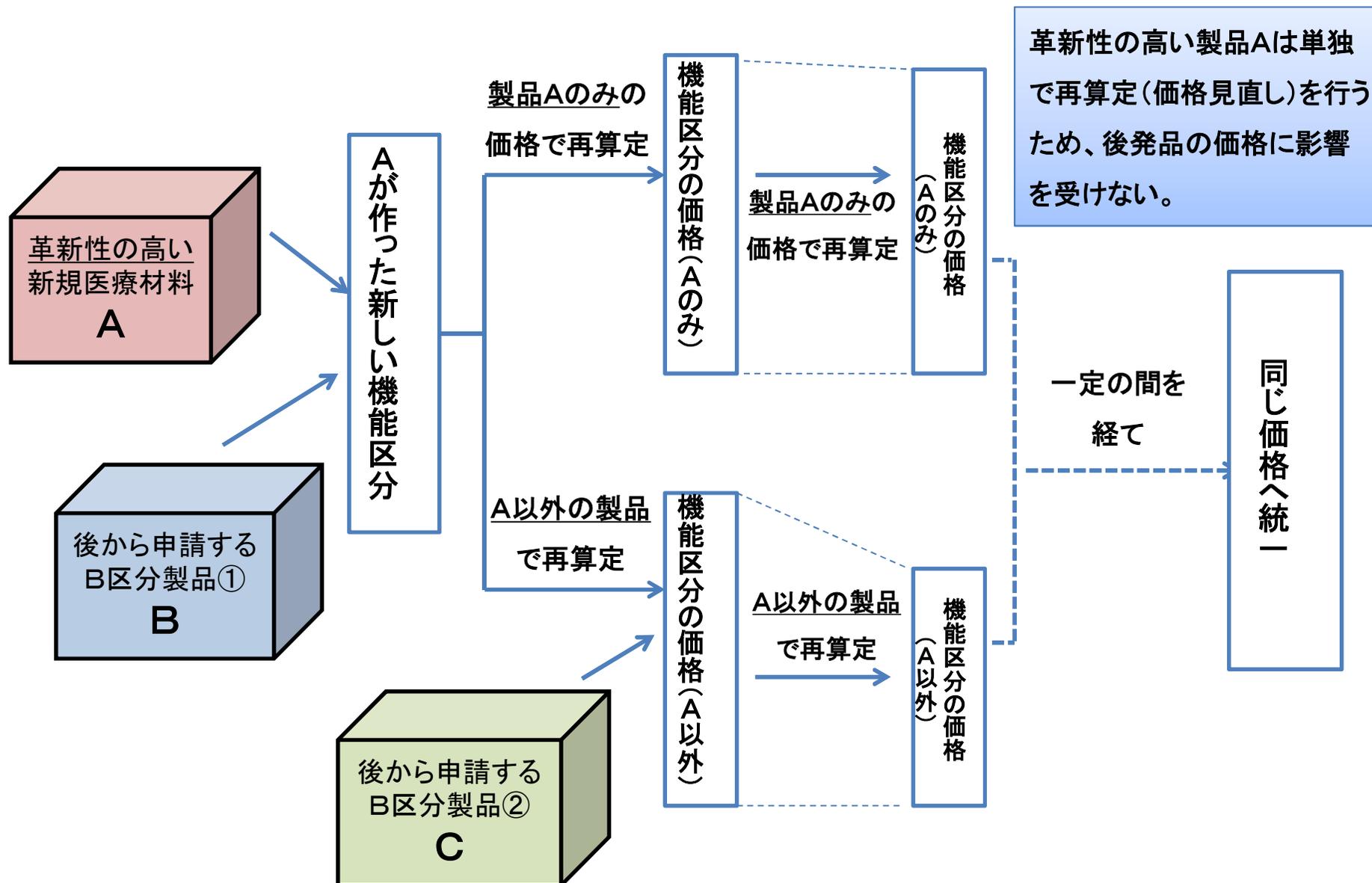
# 迅速な保険導入に係る評価を受けた製品一覧

販売名 (保険適用日)	主な使用目的	償還価格	うち 迅速加算額
サーモクール スマートタッチ (H24.10)	頻脈性不整脈に対する心筋焼灼術 や検査を目的とした、先端に磁気 センサが装備された電極カテーテ ルである。	382,000円	4,000円
メドトロニック Advisa MR I (H24.10)	MRI対応型のデュアルチャンバ型 植込型心臓ペースメーカーである。	1,080,000円	30,000円
カワスミNajuta胸部ステ ントグラフトシステム (H25.7)	ステントグラフトに、開窓部があ り、適応範囲の拡大や、分岐血管の 閉塞を避けることによる脳虚血や脊 椎神経障害のリスク回避ができる。	1,970,000円	127,000円
イレスト7 シリーズ (H25.10)	Ⅲ型	3,230,000円	80,000円
	V型	3,290,000円	80,000円
	両室ペーシ ング機能付	4,410,000円	110,000円
サピエンXT (H25.10)	本品は重度大動脈弁狭窄に対する 経皮的心臓弁留置に用いる、バルー ン拡張型人工心臓弁（ウシ心のう 弁）システムである。	4,530,000円	220,000円

# 単独の機能区分維持の考え方 (現行の価格見直しの方法)



# 単独の機能区分維持の考え方 (今回の提案による方法)



# 新医療機器（類似機能区分比較方式）の算定状況

H24年度～H25年8月までの新規収載品73製品の加算状況



加算率(A)	加算区分	①加算実績	②申請者による加算希望実績
50～	画期性	0	2
5～30	有用性	9	24
1～20	改良加算	26	15
10	市場性(I)	0	0
1～5	市場性(II)	0	1
合計		35	42

<H24年度～H25年8月に中医協総会で承認された医療機器を対象>

# 外国平均価格が著しく低かった製品

N=49	類似機能 区分方式	原価計算 方式	合計
外国平均価格比	34	15	49
外国平均価格比が0.5倍以下の製品	4	0	4
差分(影響を受ける製品数)※重複除く	4	0	4

<H24年度～H25年8月に中医協総会で承認された医療機器73製品のうち外国平均価格調整の対象となる49製品>

(医療課調べ)